

主は生きておられる証拠として講壇のメッセージを与えて下さいます。講壇のメッセージを神様の御声として聞く方法として、①問題があるときに「神様が私に講壇の御言葉を通して答えを与えてください。」と祈るように願います。また、②「神様が私に願っていることはなんですか」と主に祈ってからメッセージを聞くように願います。そのような祈りの中でメッセージを聞くと、神様は私に語りかけて下さることが分かります。今日の聖書の本文は、ナインの町での、ある青年の死について語っています。

1.人生の最大の問題	2.解決者であるキリスト	3. 御言葉の力と使命	主日 4 部「光を持つ者」 (イザヤ 60:1-5)
▲私たちの人生における最大の問題は死の問題です。 1)ルカ 7:11-12(イエスが町の門に近づかれると、やもめとなった母親のひとり息子が死んでかつぎ出されたところであった) (1)あるやもめは、夫に先立たれ息子も亡くなる (2)死の問題のはじまり(創 3 章)－サタンの誘惑で罪を犯し、神様から離れ、死の問題が起こる (3)創 3:19(あなたは、顔に汗を流して糧を得、ついに、あなたは土に帰る。あなたはそこから取られたのだから。あなたはちりだから、ちりに帰らなければならない) ・ちりに帰る一命を与えた神様との関係が断絶したため、ちりに帰る 2)ローマ 6:2(罪から来る報酬は死です) ・罪から死の問題が始まる。 3)へブ 2:14(その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし) (1)人間に罪を犯させて死に迫いやる存在－悪魔 (2)人間の死の問題－人間は死の前で何もすることが出来ない。 (3)悪魔は罪、死をもたらす。 (4)死の問題の中で解答－問題の解決者キリスト (5)ナインの町で青年をよみがえらせる働きをする－問題の解決者キリストを送られた。	▲イエス様はナインの町以外でもよみがえりをさせた。 1)ルカ 8:54(イエスは、娘の手を取って、叫んで言われた。「子どもよ。起きなさい」) ・イエス様は会堂管理者の娘をよみがえらせた。 2)ヨハ 11:17(イエスがおいでになってみると、ラザロは、墓の中に入れられて四日もたっていた) (1)イエス様は死んでいたラザロをよみがえらせた。 (2)イエス様は神様の御子であり、創造主としての力を持っていたのでよみがえらせることができた。 3)ヨハ 1:3-4(この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった) ・キリストは命の主であり、死から命に移すことが出来る。 4)ヨハ 5:24(わたしを遣わした方を信じる者は、永遠の命を持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです) (1)霊的な死の状態から聖徒に命を与えた(地獄から天国へ) (2)宗教、努力ではなくただキリストにより死から命に移される(ヨハ 14:6) 5)ルカ 7:14(「青年よ。あなたに言う起きなさい」と言われた) ・イエス様は「起きなさい」とただお言葉を述べて命じた－青年は生き返り立ち上がった 6)ヨハ 11:43(大声で叫ばれた。「ラザロよ。出て来なさい」) (1)イエス様は命の主であるから霊的な命を与える。 (2)イエス様は唯一な問題の解決者キリストである。 7)イエス様が青年を生き返らせたことから分かること(3 つ) (1)イエス様が死、サタンに打ち勝ち、死の身代わりにご自身が十字架で死なれることを示すため－マタ 16:21(苦しみを受け、殺され、そして三日目によみがえらなければならないことを弟子たちに示し始められた) (2)イエス様を信じている聖徒は肉体が死んだとしても永遠のいのちがあることを分からせるためである。 ① I テサ 4:16(ご自身が天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり) ②イエス様が再臨する際、聖徒は朽ちない体でよみがえる (3)死させも解決するイエス様が私たちと共にいてどんな問題も解決をして下さること。 ①イエス様にはどんな問題も問題にならない。 ②イエス様が解決者(サタン×、原罪×、霊的な死×)であることを信じる時に体験、証しを与える	1)御言葉を信じ刻印する－御言葉の通りに答え。 (1)未信者の精神疾患－霊的な死から精神の問題 (2)聖徒は心配で満たされ御言葉を信じれない。 (3)御言葉を聞き続け信じる時－霊が強く・癒しを受ける(ex.牧師婦人は御言葉を聞き続ける時に癒された。) 2)へブ 4:12(神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く) ・御言葉には力がある－御言葉を刻印せよ！ 3)エゼ 37:9-10(「息に預言せよ」／私が命じられたとおりに預言すると、息が彼らの中に入った。そして彼らは生き返り、自分の足で立ち上がった。) (1)神様はエゼキエルに命令された－死体に向かって生き返れと預言するように言われる (2)預言をしたところ乾いた骨が生き返り軍隊になる－神様の御言葉の力 (3)御言葉は生きていて、力があり、実現する－信じる (4)御言葉の力を信じていないことが問題である。 4)イザ 60:1(起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ) (1)キリストを信じている者－主の栄光が輝く (2)福音、御言葉を語る。 5)使 18:9-10(「恐れないで、語り続けなさい。黙ってはいけない。わたしがあなたとともにいるのだ。だれもあなたを襲って、危害を加える者はない。この町には、わたしの民がたくさんいるから」) (1)恐れないで語り続ける－危害を加える者はない (2)御言葉を聞くと霊は生かされる。 6)ルカ 7:13(主はその母親を見てかわいそうに思い) ・未信者は福音がなく霊的に死－かわいそうな状態 7) I ペテ 2:9(あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です／すばらしいみわざをあなたがたが宣べ伝えるためなのです) ・聖徒は御言葉を宣べ伝えるだけ－神様が責任を持つ 結論：①自分の考えよりも御言葉に基準を置く。 ②2016 年の世界宣教大会のテーマソング[私の力より主の力を信じ・自分の考えよりも神様の願いを先立て・自分の考えよりも主の御心を求める・絶対可能に向かった主の挑戦を始める(絶対に可能な日本福音化に挑戦する)]	1. イザヤ 61:19 イザヤ 60:9-10 2. 暗闇 1)サタンの誘惑 (創 3:、6:、11:) 2)サタンの惑わし (使 13:、16:、19:) 3)サタン (6 つの状態) 3. 光 1)創造の光(創 1:1-13) 2)栄光の光(イザ 60:1-2) 3)いのちの光(ヨハ 1:1-12) (マタ 5:15-16)(I ペテ 2:9) 本論－光 1. レムナント回復 1)王、国々 2)息子、娘 2. 文化の回復 1)財宝 2)乳香 3)船 4)金銀 5)エホバ 3. 使命の回復 1)主の栄光－わたしの光 2)小さい者－氏族 3)弱い者－強国 結論－残された者 1. 時刻表 2. 道しるべ 3. 目標

区域地教会(2017年6月4日～6月10日)

【賛美】「イエスわが王よ」

1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ

私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ

2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ

われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「真の預言者であるキリスト」(ルカ 7:11-17)

【讚美】 275(498)「罪の淵に陥りて」

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「第二の RUTC 運動」(本部 元旦メッセージ)のメッセージの成就のために。
- ・「第二の宗教改革」(福音宣教教会 元旦メッセージ)。全聖徒が万民王、万民祭司、万民預言者の使命を成し遂げ、2017 年に 1%福音化が成されるように。
- ・3 つの運動(区域地教会、レムナント、8000 教会・286 人の宣教師)の成就のため。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道

御言葉黙想

ルカ 7:14 「そして近寄って棺に手をかけられると、かついでいた人たちが立ち止まったので、「青年よ。あなたに言う、起きなさい」と言われた。

祈り

天の父なる神様。霊的に死に滅びるしかなかった私たちのために、イエス・キリストが来てくださり、全ての問題を解決して下さったことを感謝します。イエス様は神の御子であり、霊的な命を与えて下さったことを感謝します。今週も神様の御言葉を聞き続け、御言葉により力を受け、癒しを受けることが出来ますように。また、御言葉がなく、霊的に死んでいる人々に御言葉を宣べ伝え、魂が活かされることが出来ますように。恐れずに御言葉を語り続け、私たちの周りの人たちに弟子が立てられる恵みがありますように。
このお祈りをイエス・キリストのお名前によってお祈りします。
アーメン

伝道 (対象者 3 名)

今週の ミッション

・御言葉の黙想・暗唱・書き起こし

【Memo】